

国指定重要無形民俗文化財

八戸えんぶりガイド 2025

2月17日(月) - 20日(木)

凍てつく大地を摺る 勇壮な舞
八戸地方最大 冬の郷土芸能

八戸地方に春を呼ぶ豊年祈願のまつりとして、古来から伝わる貴重な伝統行事であり、国指定重要無形民俗文化財でもある「八戸えんぶり」が今年も2月17日より4日間にわたり開催されます。

「えんぶり」の名は田をならす農具「えぶり」や「いぶり」に由来されていると言われ、冬の間眠っている田の神を揺さぶり起こし、田に魂を込める儀式とされています。「太夫(たゆう)」と呼ばれる舞手が、馬の頭の形を象ったきらめく烏帽子(えぼし)を被り、頭を大きく振る独特の舞が特徴です。その舞は、稲作の一連の動が表現されており、ダイナミックかつ勇壮な姿が印象的。また、太夫の舞の合間に披露される子ども達による「喜び舞」、「大黒舞」など可愛らしい祝福芸も見る者を喜ばせてくれます。

30余りのえんぶり組が一斉に勇壮華麗な舞を披露する八戸えんぶり最大の見せ場「二斉摺り」や、夜、かがり火を焚いた中で幻想的な舞が楽しめる「かがり火えんぶり」、登録有形文化財「更上閣」を会場に、お屋敷の旦那様気分鑑賞できる「お庭えんぶり」など見どころ満載。また期間中は市内各所でえんぶり関連のイベントを開催。ぜひ堪能してみてくださいいかがですか？



八戸えんぶり2025スケジュール 2/17(月)▶20(木)

主催：八戸地方えんぶり保存振興会

	内容	出演組 (ド)…どうさいえんぶり (ナ)…ながえんぶり	時間	場所
17 (月)	奉納		7:00~	長者山新羅神社
	撮影会	出演：常番町(ド)、賣市(ナ)	8:00~9:00	長者山新羅神社
	えんぶり行列		10:00~	長者まつりんぐ広場~八戸市中心街
	一斉摺り	出演：参加全組	10:40~11:20	八戸市中心街
	御前えんぶり	出演：八太郎(ド)	12:15~	八戸市庁本館前市民広場
	えんぶり公演	出演：仲町(ド)、中居林小・青潮小、中居林(ナ)	13:00~16:00	SG GROUPホールはちのへ(八戸市公会堂) 有料 1,500円(団体20名以上1,350円) 前売当日同額 ※中学生以下無料
	お庭えんぶり	出演：田代(ド)、横町(ナ)	17:00~/19:15~	更上閣 有料・要予約 前売制
	かがり火えんぶり	出演：福田上(ド)、上組町(ド)、妙(ド)	18:00~/19:00~/20:00~	八戸市庁本館前市民広場
18 (火)	史跡根城えんぶり	出演：十一日町(ド)	11:00~12:00	史跡根城の広場 有料 一般250円 高・大学生150円 小・中学生 無料
	えんぶり公演	出演：平内(ナ)、北後中・白鷗小、内丸(ド)	13:00~16:00	SG GROUPホールはちのへ(八戸市公会堂) 有料 1,500円(団体20名以上1,350円) 前売当日同額 ※中学生以下無料
	お庭えんぶり	出演：重地(ナ)、大久保(ド)	17:00~/19:15~	更上閣 有料・要予約 前売制
	かがり火えんぶり	出演：新組(ド)、鳥屋部(ド)、塩町(ド)	18:00~/19:00~/20:00~	八戸市庁本館前市民広場
19 (水)	史跡根城えんぶり	出演：横町(ナ)	11:00~12:00	史跡根城の広場 有料 一般250円 高・大学生150円 小・中学生 無料
	一般公開	出演：賣市(ナ)、八太郎(ド)	13:00~/14:00~	八戸市庁本館前市民広場
	お庭えんぶり	出演：糠塚(ド)、中居林(ナ)	17:00~/19:15~	更上閣 有料・要予約 前売制
	かがり火えんぶり	出演：荒谷(ド)、妻神(ド)、山道(ド)	18:00~/19:00~/20:00~	八戸市庁本館前市民広場
20 (木)	一般公開	出演：石堂(ナ)、常番町(ド)	13:00~/14:00~	八戸市庁本館前市民広場
	お庭えんぶり	出演：石堂(ナ)、研賛会(ド)	17:00~/19:15~	更上閣 有料・要予約 前売制
	かがり火えんぶり	出演：小中野(ド)、日計(ド)、内丸(ド)	18:00~/19:00~/20:00~	八戸市庁本館前市民広場

日程・出演組は天候等により変更となる場合があります



お問い合わせ (一財) VISIT はちのへ TEL.0178-70-1110

えんぶり豆知識 [1]

えんぶり組は、親方・太夫・舞子・お囃子など総勢 20~30 人で構成。主役の舞手を太夫(たゆう)、先頭に立つ太夫を藤九郎(とうくろう)と呼ぶ。



どうさいえんぶり

- 《動き》うたも仕草もテンポが速く勇壮華麗。
- 《特徴》烏帽子に前髪という五色の房が付いている。ジャンギという棒の先に金具のついたものを持つ。
- 《舞》太夫全員がほぼ同じ所作で摺る。



ながえんぶり

- 《動き》うたや仕草がゆっくりとした優雅な舞。えんぶりの中でも古い型と言われる。
- 《特徴》主役を務める太夫(たゆう)・藤九郎の烏帽子には真っ赤な牡丹の花やウツギの花などが付いている。藤九郎は鳴子(なりご)、他の太夫は鎌台(かんたい)・田畑を耕す鎌(か)を持つ。
- 《舞》藤九郎と他の太夫の舞の動きが異なる。



えんぶりi はっち 2025

※料金表示のないものは無料

問) 八戸ポータルミュージアム はっち
TEL.0178-22-8228



■ えんぶり公演 ※全てどうさいえんぶり

場所：マチニワ(はっち向かい)

2月17日(月)	13:30～ 名川中学校 17:00～ 八戸市庁郷土芸能保存会
2月18日(火)	12:00～ 櫛引上えんぶり組 17:00～ 細越えんぶり組
2月19日(水)	12:00～ 東十日市えんぶり組 17:00～ 日計えんぶり組
2月20日(木)	12:00～ 新組えんぶり組 17:00～ 十一日町えんぶり組

はっちひろばでは、えんぶり公演に出演する組の衣装を展示します。

■ えんぶり着付け体験

えんぶりの太夫と祝福芸の衣装を着てみよう！
撮影コーナーもありますよ。

日時：2月17日(月) 10:00～16:00(受付15:30まで)
2月18日(火)～20日(木) 10:00～15:00(受付14:30まで)

場所：1階 シアター1

料金：1衣装 300円 オリジナル手ぬぐい付き！

そのほか、えんぶり顔出しパネルや、えんぶり解説パネルもあるよ！

■ 八戸せんべい汁と八戸ブイヤベースを食べてあったまろう！

八戸工業大学生提案企画
冬の八戸を元気に！
美味しいあったかイベント

日時：2月17日(月)
10:30～ ※無くなり次第終了
場所：マチニワ
料金：せんべい汁 500円
ブイヤベース 800円

■ えんぶりワークショップ

期間：2月17日(月)～20日(木) 場所：4階リビング

①色画用紙でえぼしをつくらう！

「どうさいえんぶり」と「ながえんぶり」の違いを学びながら、色画用紙で烏帽子を作りましょう。

時間：10:00～ ※無くなり次第終了
料金：300円

②モザイクタイルでえんぶりコースターづくり

えんぶりイメージのコースターを作ります。

時間：10:00～16:00
料金：880円～

■ 目指せ えんぶりマスター えんぶり問題に挑戦！

えんぶり解説パネルを見ながらえんぶりクイズにチャレンジしよう。

日時：2月17日(月)～20日(木)
9:00～17:00
場所：1階 ギャラリー1

南部会館

問) 八戸市文化教養センター 南部会館
月曜休館(祝日の場合は翌日) TEL: 0178-43-9202

■ ステージイベント

2月18日(火) 13:00～14:00
三味線演奏会(赤坂三絃会)

2月20日(木) 13:00～14:00
オカリナ演奏会(ゆりの木)

■ 無料休憩所

2月17日(月)～20日(木) 10:00～20:00
休憩所や待ち合わせ等にも最適(飲食持ち込み可)

■ ロビー展「昔のえんぶり」写真展

デーリー東北新聞社が所蔵している、昭和に撮影されたえんぶりの写真を展示。

日程：2月1日(土)～24日(月) 9:00～18:00
(2/17～2/20は20:00まで)

■ 青森県重宝「八戸城角御殿表門」開門

2月17日(月)～20日(木) 10:00～20:00



えんぶり豆知識 [2] 祝福芸

えんぶり摺りの合間に行われる、子どもたちの明るく楽しい祝福芸もえんぶりの魅力の一つ。

えんこえんこ

「金のなる木」といわれる小唄に合わせ、輪に銭が付いた銭太鼓を持って回しながら舞う演目。

松の舞

農作業の休憩中、松の枝を持って踊ったのが始まりと言われる舞。主に子どもが演じる。

えびす舞

恵比寿さまが鯛を釣る様子を、子どもが釣竿と扇子を使って舞います。やっとなり上げた鯛を、家内が豊かになるよう家の旦那様に捧げて終わる、おめでたい演目。

大黒舞

子どもが右手に小槌、左手に扇を持ち、おめでたい口上や歌に合わせて舞う演目。